八百津町の財務書類４表（平成24年度決算）

～資産総額は約452億円　負債総額は約99億円　純資産総額は約353億円～

【貸借対照表】

当年度末（平成25年３月31日）時点（ただし、出納整理期間中の増減を含む）における資産とその資産をどのような財源（負債・純資産）で賄っているかを一目でわかるようにしたものです。

左側に「資産」を示し、右側に「負債」（将来世代の負担）と資産から負債の差額である「純資産」（これまでの世代の負担）に分けて示しています。

万円未満四捨五入

資産の部（これまで積み上げてきた資産）		負債の部（将来世代が負担する金額）	
１．公共資産	408億3,954万円	１．固定負債	89億5,824万円
（１）有形固定資産	404億8,194万円	（１）地方債･借入金	74億5,964万円
生活インフラ・国土保全（道路・橋りょうなど）	211億1,796万円	（２）退職手当等引当金	14億6,907万円
教育（学校など）	64億7,366万円	（３）その他の引当金	2,953万円
福祉（福祉センターなど）	7億6,325万円	２．流動負債	10億　70万円
環境衛生（保健センターなど）	41億2,337万円	（１）翌年度償還予定地方債	8億1,026万円
産業振興（農村コミュニティセンターなど）	66億1,276万円	（２）未払金	455万円
消防（防火水槽など）	4億9,070万円	（３）翌年度支払予定退職手当	1億　689万円
総務（庁舎など）	9億　24万円	（４）賞与引当金	7,662万円
（２）無形固定資産	2億6,588万円	（５）その他	238万円
（３）売却可能資産	9,172万円		
２．投資等	19億7,938万円	負債合計	99億5,894万円
（１）投資及び出資金	6,240万円		
（２）基金等	19億1,698万円		
３．流動資産	24億4,014万円	純資産の部（今までの世代が負担した金額）	
（１）資金	23億3,012万円		
（２）未収金など	1億1,002万円	純資産合計	353億　423万円
４．その他	411万円		
資産合計	452億6,317万円	負債・純資産合計	452億6,317万円

【資金収支計算書】

現金の流れを示すものであり、その収支を性質に応じて、経常的収支、公共資産整備収支、投資・財務的収支などと区分することで、どのような活動に資金を必要としているかを示しています。

期首資金残高	21億5,685万円
１．経常的収支額 毎年度継続的な収入、支出	15億3,662万円
２．公共資産整備収支額 公共資産整備のための収入、支出	△3億9,170万円
３．投資・財務的収支額 投資・基金積立・地方債償還金などの収入、支出	△9億7,006万円
４．その他	△159万円
期末資金残高	23億3,012万円

【純資産変動計算書】

純資産が一会計期間にどのように増減したかを明らかにするものであり、総額としての純資産の変動に加え、それがどのような財源や要因で増減したかの情報を示すものです。

期首純資産残高	353億5,961万円
当期変動高	
１．純経常行政コスト	△63億5,800万円
２．一般財源	39億7,630万円
（１）町税	15億　245万円
（２）地方交付税	20億3,464万円
（３）その他行政コスト充当財源	4億3,921万円
３．補助金などの受入	27億9,986万円
４．臨時損益	△4億6,049万円
５．その他	△1,305万円
期末純資産残高	353億　423万円